

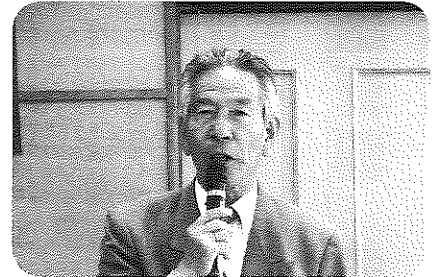


大みか

第111号 2017.7.20 市民報

発行 日立市大みか学区
コミュニティ推進会
会長 小松信保
編集 地域活動局
広報部
☎ 53-5211

安心・安全と助け合いのまち、大みかを！ 小松信保氏が会長に就任 大みか学区コミュニティ推進会総会開催



新会長 小松信保氏



4月16日午後1時より、大みか学区コミュニティ推進会総会が、交流センターで開催され、平成28年度の事業経過と決算報告および、29年度の事業計画と予算、役員人事およびコミュニティ推進会規約の改定が提案され、承認されました。

総会には新任の泉丘中学校長をはじめ多数のご来賓があり、温かいご挨拶をいただきました。

役員人事は会長が村山達男氏から小松信保氏に変わりました。組織図を参照ください。

規約改正では推進員(各町内会又は常会の会長)の役割に「該当地区の安心・安全を守るため会員をまとめ避難訓練に参加する」を追加、福祉局関係のふれあい事業部と地域交流部を廃止し、従来の事業は福祉局が実施するとの改正が承認されました。

平成28年度収支決算と29年度の予算表を添付しました。29年度の予算総額は対前年度316,951円増で計

画していますが、これは記念行事の為に特別会計より96万円繰り入れており、日立市よりの補助金は、31万5千円の減で計画しています。これは、再生資源回収報償金が前年比約8万円減少、コミュニティ会員減少に伴う市の補助金減少が理由です。

事業計画は、かわら版でお知らせしておりますので、その都度ふるって参加をお願いします。

新会長の方針は「安心・安全と助け合いのまち大みかを作ります」です。全員で達成しましょう！

新会長挨拶

この度、大みかコミュニティ推進会の会長という大役を仰せつかりました。その責任の重大さに身が引き締まる思いです。今年度の新役員の皆さまと「安心・安全と助け合いのまち、大みか」を作りたいと思います。

また村山前会長の努力の後を引き継ぎ、町内会・自治会の会長・班長の方々の協力を頂きながら、「明るく、元気なまち大みか」を考えていきます。どうか私に、これらの責任が果たせますように、これまでに倍したご支援をお願いいたします。

村山前会長退任挨拶

この度、会長の任期を終え、こうして退任のあいさつが出来る事に感謝しています。至らぬ点多々ありましたが、皆さまのご協力なしには、この大役を全う出来たとは思えません。本当にありがとうございました。

今年は地域福祉局のネットワーク部長として、新たに社会福祉に貢献していくつもりです。また新会長の小松信保様のご活躍に期待し、大みか学区コミュニティ推進会が益々発展していくことを心よりお祈り申し上げます。

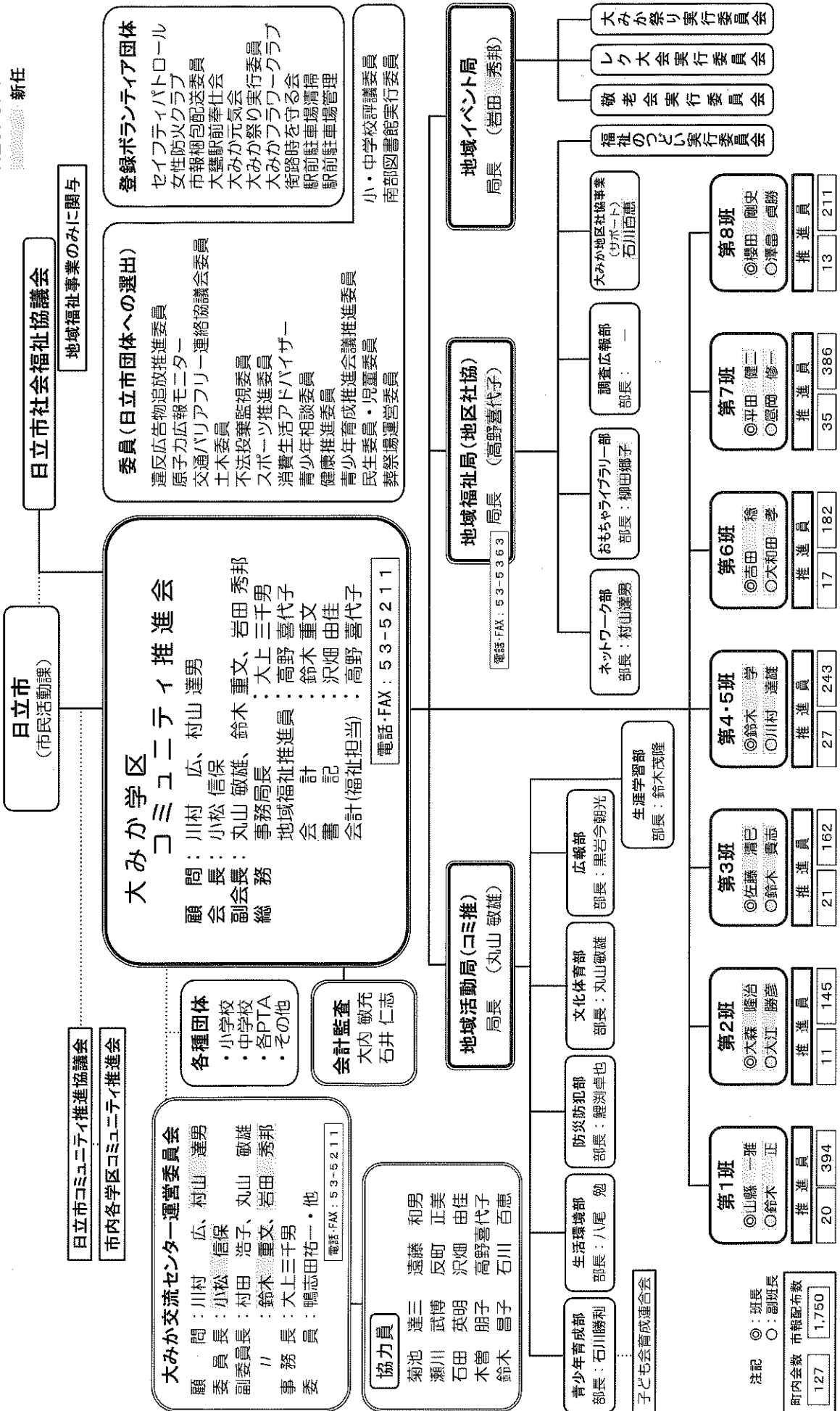
コミュニティ推進会 平成28年度 収支決算 29年度予算

収入の部	項目	予算額	決算額	予算額
		(円)	(円)	(円)
	繰越金	736,726	736,726	749,038
	市補助金	3,789,000	3,823,215	3,567,000
	福祉局補助金	1,273,000	1,288,000	1,217,000
	雑収入	11,274	9	960,011
	合計	5,810,000	5,847,950	6,493,049

支出の部	項目	予算額	決算額	予算額
		(円)	(円)	(円)
	総務	400,000	397,851	400,000
	文化体育部	238,000	220,827	274,000
	青少年育成部	284,000	269,899	300,000
	広報部	180,000	167,036	180,000
	生活環境部	90,000	77,289	90,000
	防災防犯部	235,000	233,963	265,000
	生涯学習部	500,000	494,131	464,000
	市民活動補助	1,110,000	1,139,000	1,075,000
	福祉局へ	1,273,000	1,288,000	1,217,000
	市報等配布費	488,000	460,916	427,000
	市報等梱包配布費	350,000	350,000	350,000
	記念事業			960,001
	予備費	662,000	0	491,048
	合計	5,810,000	5,098,912	6,493,049

平成29年度 大みか学区コミュニティ推進会 組織図

H29. 5. 1
新 任



幼児から高齢者まで利用できる対応に努めています 大みか交流センター運営委員会総会を開催

4月21日、大みか交流センター運営委員会総会が開かれ、平成28年度の経過、利用者状況、収支決算報告と平成29年度の年間予定、収支予算を承認しました。収支実績と予算については、添付表を参照ください。物件費で今年は照明のLED化を計画しております。交流センター利用状況は年間2,158件で29,002人の実績で前年比3%減になっております。活動の拠点となる交流センターの更なる利用をお願いします。

大みか交流センター 平成28年度 収支決算 29年度予算

		(円)		(円)
		予算額	決算額	予算額
収入の部	繰越金	789,057	789,057	932,067
	市委託金	11,672,000	11,672,000	11,759,000
	雑収入	16,943	15,324	15,933
	合計	12,478,000	12,476,381	12,707,000
支出の部	人件費	8,251,000	8,162,790	8,336,900
	物件費	3,507,000	2,755,959	3,590,100
	運営費	720,000	625,565	780,000
	合計	12,478,000	11,544,314	12,707,000

日立フィッツ 2年振りの優勝 第37回大みかコミ推ソフトボール大会開催

6月4日、晴れ、久慈川河川敷球場にて、AB2面を使用して6チーム参加で試合が行われた。

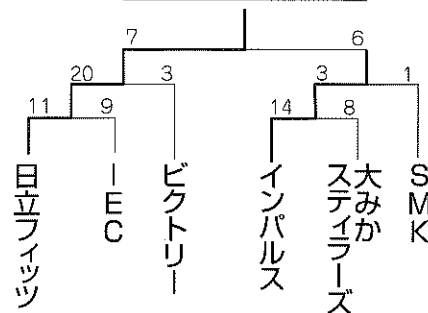
なお、1試合5イニングで試合時間60分(決勝は70分)で競いました。各試合共、熱戦が展開され好ゲームでした。決勝戦は、日立フィッツとインパルスの戦いで、1点差を競う白熱したゲームとな



優勝カップとフィッツメンバー

り、7対6で日立フィッツが優勝し、インパルスは準優勝、三位は

優勝 日立フィッツ



SMKとビクトリーでした。

毎年9月に予定されてきた南部4地区の大会は今年は現在開催が未確定です。文化体育部

避難所より自助が大切

小学生と合同で防災避難訓練実施

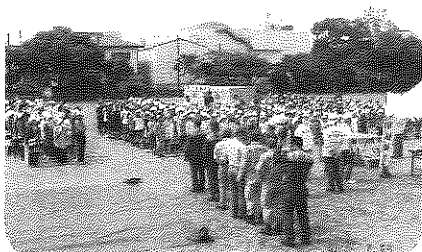
6月24日(土)午前9時30分から、大みか小学校グラウンドで小学校全学年生徒と合同で、臨海消防署の協力を得て開催された。

当日は梅雨期の晴れ間に恵まれて、参加者は一般約80名、小学生約280名。訓練内容は例年とほぼ同じで、通報訓練・応急手当・煙体験・消火器操作訓練・バケツリレー消火訓練に加えて消防

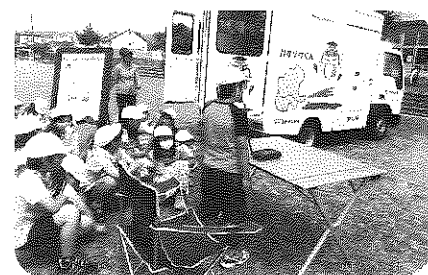
自動車、救急車の展示と機能、操作など消防士から説明がありました。また避難所に付属する防災備蓄倉庫2ヶ所(体育館裏と交流センター脇)およびコミ推防災防犯部管理の防災倉庫の備蓄品の公開と説明があり、生徒たちも熱心に見学しました。

訓練終了後、臨海消防署小野崎副署長による講評があり「防災は自助が基本です」と話されました。3:11震災から6年がたち市民の防災意識が薄れて行く中、有意義な訓練でした。

なお小学生は11時30分に「引き渡し」の訓練で父兄が学校へ子どもを引き取りに来て終了となりました。



小学生と一緒に開会式



通報訓練

住所と名前はハッキリ答えましょう



バケツリレー

あわてずしっかり次の人へ

防災防犯部

援助希求(えんじょききゅう)を目指して

民生委員制度創設100周年記念講演を聴講

5月19日、日立市民会館にて明治大学教授の諸富祥彦氏の講演会が民生委員総会の後、開かれた。

演題は「ふれあいで心を育てる」でした。援助希求ってな～に？

民生委員対象の講演会ですので、人との係り合い方、人とのふれあいのすばらしさ、について講演されました。「困っている人が自分から援助を求められる社会」というこ

とです。

心と心が、ふれあえる関係とは？

話を真剣に聴き議論しない・褒めて・感動して話せる姿勢が大切です、お互いに、話を聴いてもらえる心地よさ、相手の話を聴いている自分を心地よく感じられるような状態です。

自分が地域の役に立っている実感のある人は長生きします。

人とのふれあいが心に生きるパワーを与えるからです。相性でふれあえる人を選ばないでください。民生委員はプロですから誰とでも心がパッとふれあえるようになってください。人間関係を楽しむ事が必要です。それはほろ酔い気分の様に、何時でも心が開いている必要があります。「ほろ酔い気分で人と話せるようになろう」そうすれば、そばにいただけでホッとする気持ちを与えられる人になれます。 広報部

環境美化貢献功労者表彰

総会の冒頭、日立市長より2件の表彰がありました。



綿引光雄氏

今年は個人表彰で綿引光雄氏が不法投棄監視委員を15年間勤め、現在も学区内の監視委員

の纏め役として活動を続けていることが評価されました。

団体表彰で日立製作所サービス&プラットフォームビジネスユニット大みか事業所殿が、大みか駅前ロータリーと、社員の通勤道路の清掃活動を継続している事が評価されました。

「逃げる」感覚を訓練で体験しよう！ 防災講話開催

2月26日、交流センターにおいて、臨港消防署の小野崎副署長による講話があった。6年前の3.11大震災を忘れないために、そして茨城県沖で「M7の地震30年以内」70%の発生確率と言われており、来るべき日のためにとの副題で話された。

3.11の被災状況の話を踏まえて、日立市の対策状況の話があった。阪神淡路大震災以降の話では公助には限界があるので、先ず避難すること。安全を確保後の自助活動が大切で救助者の8割を占め

るとの事。人は「逃げる感覚」を持っていないので、逃げられない。

故に日頃から訓練でその感覚を経験するのが大切とのこと。

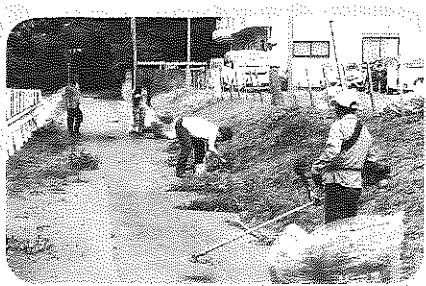
大みか町の住民もこの事を理解されて多くの人が訓練・講習会に参加される事を期待します。災害時は「てんでんこ」で努力した人が助かります。 防災防犯部

ゴルフ仲間の集まり 第22回コミ推杯ゴルフ大会

6月2日、スパ&ゴルフリゾート久慈で9名の参加で開催されました。早朝の雷と豪雨にビックリでしたが、スタート時には雨も止み、晴れ空の下参加者は楽しい一日を過ごしました。優勝は1丁目の松尾昭一氏でした。秋の大会には、ぜひ多数の参加をお願いします。 文化体育部

編集後記

近年、高齢化および諸事情により町内会から抜ける方、また町内会の解散が多くなったように思われます。我が班でも2つの町内会が解散しました。市報の配布又は防災・防犯といった緊急時の連絡網を明確にして安全で安心な街づくりをどうすべきか、地域全体で考えなければならない時期ではないでしょうか！ 遠藤記



駐車場もきれいに！

○報償金は34,242円でした。交流センターで拠点回収している「プラ」「紙」「PET」マークの28年度回収実績です。ご協力ありがとうございました。前年度は33,414円でした、今年度も更なる協力をお願い致します。

家庭ごみの60%は「プラ」なので燃えるゴミの減少になります。

交流センターだより

○夏季交流センター館内外一斉清掃実施

6月11日早朝より夏季の交流センター清掃を実施しました。利用者団体より40数名の参加と協力員とで、駐車場・花壇・外廻りの草取り、室内の窓・机・いす・床の清掃を行いました。今年は駐車場への道路の桜の木の剪定を実施し、スッキリした道路になりました。参加された皆さまご苦労さまでした。